



## 野球部 春季大会ベスト4 夏のシード権獲得!

4月22日(土)に行われた国際ソロプチミスト富山ー東主催の「第7回高校生スピーチコンテスト」に3名の生徒が挑戦しました。

今回のテーマは「日本の伝統文化」。このテーマに沿った内容でそれぞれがスピーチし、「伝統の守り方」と題してスピーチした廣川心優さん(3年・魚津東部中)が優秀賞を受賞しました。

校三年 廣川心優

### 廣川心優さん、優秀賞！ スピーチコンテスト

参加者・演題一覧  
廣川心優(3年・魚津東部中)「伝統の守り方」 優秀賞受賞  
押田瑠夏(3年・水橋中)「藍」  
堀内侃奈(3年・明峰中)「変わる伝統」

4月22日(土)から行われた第95回春季富山県高等学校野球大会。新川高校は順調な勝ち上がりを見せ、準々決勝で不二越工業を相手に戦いました。途中、追いつかれる場面もありましたが、3-2でベスト4を勝ち取りました。

続く準決勝で勝ち進むことはできませんでしたが、今大会でベスト4の成績を収めたことで、夏の大会のシード権を獲得しました。

## パネリストで参加!

# 「私たちのウェルビーイングユースフォーラム」

4月23日(日)、G7富山・金沢教育大臣会合の開催を記念して、富山市民プラザで行われた「私たちのウェルビーイングユースフォーラム」。このフォーラムの第1部に、白澤杏純さん(3年・糸魚川中)が高校生代表のパネリストとして参加しました。

服装自由週間をはじめとした新川高校の特徴的な取り組みを発表したほか、他のパネリストとともにウェルビーイングを高める生き方や考え方について積極的に意見を交わしました。



## 藍の苗、植えつけ体験!

新川高校が取り組む新川創生プロジェクトの1つである「みらい講座」の一環として、ゴールデンウィーク中の5月3日(水)、華道部・ボランティア部・コミュニティビジネス部の生徒たちが、魚津市鹿熊地区の藍染作家さんの畑を訪れました。

今回の目的は、藍染の原料となる「たで藍」の苗を植える手伝いをする事。同じく訪れていた富山大学の学生と一緒に、広い畑に苗を植え、水をやりました。生徒たちにとって、とても貴重な体験となったようでした。



～「ウェルビーイング」とは?～  
「自分らしく幸せに生きられること」や、「収入や健康といった外形的な価値だけでなく、キャリアなど社会的な立場、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて自分らしくいきいきと生きられること」  
(富山県ホームページより)

## 1学年、「担任紹介」で大盛り上がり!

4月28日(金)、プレゼンテーション能力を高めることを目的として、総合的な探究の時間に各クラスの代表者による「担任紹介」を行いました。魚津市散策など年間を通して発表の機会を多く設けています。

各クラス、クイズをさんだり、話し方を工夫したりと、聞いている人を楽しませる発表で、盛り上がりました。

